



戦後沖縄での予防接種事業は、復帰以前は琉球政府の仕事でしたが、1972年（昭和47年）の日本復帰からは本土と同様に市町村の事業へと移されました。

北谷村でも1972年度（昭和47年度）から村事業としての予防接種が始まりました。接種を担当していたのは、当時のコザ市に開院していた北谷村出身の3人の医師でした。

写真は1973年（昭和48年）に北谷村役場で実施された予防接種の様子です。

お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。

